

都 市 経 済 委 員 会 会 議 録

招 集

平成30年11月16日（金）午後1時 議会委員会室

出席委員（8名）

（委員長）門 脇 一 男 （副委員長）石 橋 佳 枝
今 城 雅 子 岩 崎 康 朗 遠 藤 通 中 田 利 幸
矢 倉 強 山 川 智 帆

欠席委員（1名）

渡 辺 穰 爾

説明のため出席した者

【経済部】大塚部長

【文化観光局】岡局長兼文化振興課長

〔観光課〕中久喜課長 森脇観光戦略係長

出席した事務局職員

長谷川次長 岩永主任

傍 聴 者

安達議員 伊藤議員 又野議員

一般1人

報告案件

・米子国際会議場の指定管理者候補者の選定結果について [経済部]

~~~~~

### 午後1時00分 開会

○門脇委員長 都市経済委員会を開会いたします。

渡辺委員から欠席の届け出がありましたので、御報告いたします。

本日は配付しております日程表のとおり経済部から報告案件が1件ございます。

それでは、米子国際会議場の指定管理者候補者の選定結果について、当局より報告をお願いいたします。

中久喜観光課長。

○中久喜観光課長 米子国際会議場の指定管理者候補者の選定結果について、御報告させていただきます。米子国際会議場ですけれども、皆さん御存知かと思えますけれども、米子コンベンションセンターの会議棟2階に位置する会議室でございます。米子コンベンションセンターは、平成9年に開館いたしました。年間を通じて、全国規模の会議や展示会等、大規模コンベンションに使用されるとともに、文化振興を図る場としてさまざまな用途で活用されているところでございます。

国際会議場についてですけれども、米子コンベンションセンターの建設費用を市も負担していることから、国際会議場は米子市の施設、そのほかは鳥取県の施設という形で管理をしているところでございます。米子国際会議場についてでございますけれども、まさに国

際会議にも対応できるように同時通訳ブースを4室備えているほか、スタッフルームや特別控室も併設しておりまして、国際会議に限らず、研修会や学会など幅広い用途で利用されております。

本施設についてですけれども、平成18年度より指定管理者制度を導入しておることをございます。それで、平成31年度からの指定管理者制度につきまして、指名指定ということで、1ページ目にございます公益財団法人とっとりコンベンションビューローを指名指定するというございます。

指名理由でございますけれども、2点ございます。1点目が、米子国際会議場が米子コンベンションセンターと一体となった施設であり、米子国際会議場以外の部分については鳥取県が指定管理者制度を導入して管理を行っているため、県とは別の指定管理者を選定した場合、コスト、利便性、施設保全等の観点により、合理的ではないというのが一つ目の理由であります。もう一つ目の理由でございますけれども、とっとりコンベンションビューローのこれまでの実績といたしまして、地域と一体による地域経済の活性化という当施設の建設目的に十分合致しているというございます。その2点を理由といたしまして、米子市指定管理者候補者選定委員会のほうに、公益財団法人とっとりコンベンションビューローを指定管理者候補者というございます。

10月6日と10月16日に審査をしていただきました。審査の結果でございますけれども、資料の8ページに答申をいただいております。7の理由について述べさせていただきますけれども、当施設は地域経済の活性化を目的として建設されたものであり、公益財団法人とっとりコンベンションビューローは、地域と一体となって経済効果を生み出してきた実績を持っていると。また、米子国際会議場は米子コンベンションセンターと一体となった施設であり、他の部分は鳥取県が設置管理しているが、鳥取県では当該部分の管理に指定管理者制度を適用することとしていることから、米子国際会議場の管理を鳥取県と異なる者に行わせることになれば、施設管理や利用者の利便性の観点から適当ではない。以上の理由により、公益財団法人とっとりコンベンションビューローを指定管理者として選定するという答申をいただきました。

今後の日程でございますけれども、指定管理者の指定については、関係議案を市議会12月定例会に上程し、議決を経た上で行う予定としております。

説明は以上でございます。

**○門脇委員長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆さんの質疑、御意見をお願いいたします。

石橋委員。

**○石橋委員** この国際会議場の利用状況ですけれども、開館当時、しばらくの間の状況を見るとあまり使われていないという印象を受けておりました。そして、この国際会議場はコンベンションセンターの中でも施設がいろいろあるということもあって、使用料が高かったと思います。今も多分、使用料は高いのではないかとこのように考えています。

で、利用状況がどれくらいなのか、毎月どのくらいの状況で使われているのかという辺をちょっとお知らせください。

**○門脇委員長** 中久喜観光課長。

**○中久喜観光課長** 25年度からの資料がございまして、利用者人数は4万5,000人、

3万6,711人。3万6,000人から4万5,000人ぐらいの数字で推移しているところでございます。同じように利用件数ですけれども、120件から150件程度の件数で毎年推移しているということでございます。

**○門脇委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** 年に120から150件ということですね。ということになると、一月にすると十数件ということですかね。

米子は地方都市ですし、そんなには利用がないのかなというふうには思いますが、稼働率としては高くはないのかなというふうに思います。この施設をもっと利用してもらうような方策とかということは考えておられないですか。

**○門脇委員長** 大塚経済部長。

**○大塚経済部長** 稼働率ということでの御指摘がございましたが、御承知のとおり、稼働しだしてから20年ということでございます。それ以前は、例えば国際会議場に限らず、このコンベンションセンターについてですけれども、それまでは大きな催事物というのは鳥取市と松江市と相場が決まっていたわけですね。それを今、グラントワと米子コンベンションセンターというぐらいな形にまで持ってきておりますので、議員御指摘されるほどの稼働率の悪さ、利用率の悪さというのは、どうなのかなというふうに思っております。

それと、国際会議場は会議室でございますが、確かに同時通訳を使った国際会議というのは回数が非常に少のうございますが、今、観光課長が述べさせていただいた年間120から150というのは、一般の大きさでいきますと稼働率は高いほうではないのかなというふうに我々は考えております。

それと、コンベンションセンターと同時にコンベンションビューローという誘致組織を同時につくっております。そういった形での一体的な効果を上げる施設と団体ということでございまして、現在のところ、例えば夜間の利用を促進していくでありますとか、早朝の利用を促進していくというようなことがですね、先般の県の指定管理者の会議でもお話が出ておまして、ビューローのほうもそういった稼働率の向上に向けて、夜間早朝といったことの柔軟な利用について取り組んでいくというようなことの話がございましたので、同時にそれは国際会議場にも該当するというところで考えておまして、一体となった形の中でさらに稼働率を上げていただくということを期待しておるところでございます。

**○門脇委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** もう一点ございまして、この評定票でございます。評定が、よく3のところ、普通のところとなっておりますが、それは可もなく不可もないみたいな感じに受け取れますけれども、この評価というのはどんなふうにされているのでしょうか。地域経済も生み出したような成果を上げているということであれば、これが優れているとか、やや優れているとかという評価でもいいのではないかと思うのですが。

**○門脇委員長** 大塚経済部長。

**○大塚経済部長** 評定票のことでございますが、このたびは今提案させてもらっております指定管理者については、指名指定でございます。評定票の基本的な考え方というのは、指名指定であるとか指名指定でない、つまり競争相手があるにかかわらず、一定の考え方をしてございます。その中で、既に指定管理をしているところがあります。次、違った者が競争で入ってきたという場合には、現在のところを基準の3点として、それと見合っ

評価していくという基本的な考えがございますので、それに従ってまいりますと、現在指名指定であるというのであれば、よほど、例えば、物すごくお金の削減ができるとかということの具体的な策があれば、評点を上げていくということになるわけなんですけれども、通常の場合は3点を平均として示すというのは、この評定票をつくりつけるときの基本的な考え方でございますので、御理解をいただきたいというふうに考えます。

○**門協委員長** 石橋委員。

○**石橋委員** 説明はよくわからなかったんですけど、要するに絶対評価ということではなしに、比較した場合どうなのかという評価の仕方なんです。理解しました。

○**門協委員長** ほかにございませんか。

遠藤委員。

○**遠藤委員** ちょっと、3ページの選定結果の概要というところ。公募と非公募という意味は。

○**門協委員長** 遠藤委員、どこのところ。

○**遠藤委員** 3ページの選定結果の概要、(1)と(2)があるでしょ。そこで公募と非公募と書いてあるでしょ。

○**門協委員長** 中久喜観光課長。

○**中久喜観光課長** 実はこの1ページ目をごらんいただけるとおわかりいただけるかと思えます。今回、米子市弓浜コミュニティー広場と米子国際会議場の2点が報告案件でございます。それで、弓浜コミュニティー広場のほうは書いてございますように公募で、国際会議場のほうは指名指定なので非公募という、それが理由でございます。

○**遠藤委員** ちょっと書類の書き方がおかしいんじゃないの。

○**門協委員長** 大塚経済部長。

○**大塚経済部長** 申し訳ございません。これ、完全な言い訳になるんですが、今回2件ということなんですけれど、通常例えば20件とか30件のときもございまして、そのときと同一の書類の出し方を混乱しないようにさせてもらっておるところでございます。ですので、本来であればここに20件とかがばあっと指定管理がありまして、これが何件、これが何件、これが何件というような説明をさせていただいておったときの書類をそのまま使わせてもらって説明をしております関係で、今、遠藤委員からの御指摘のあったように、2件ですとちょっとちぐはぐな書類になっているということは否めませんので、今後考えさせていただきたいと思えます。

○**門協委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** それからもう一つね、この最後のところ、これはどうなるの。収支試算書というのがあって、施設の名称は書いてないけれども、11ページの収支試算書というのは国際会議場の分でしょ、違いますか。

○**門協委員長** 中久喜観光課長。

○**中久喜観光課長** さようです。

○**門協委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** 14日に行われた総務文教委員会での、この弓浜コミュニティー広場では支出項目がかなり細目にわたって計上されて、そしてこの指定管理の根拠を示しておるんですけども、この国際会議場のは人件費、委託料、その他つくってあるんですけども、こ

の細目は。

○門脇委員長 中久喜観光課長。

○中久喜観光課長 済みません。御指摘のとおりでございます。ただ、委託料につきましてはいわゆる保守点検の委託料でございます。例えば、保守点検の委託料であると細目で30近くございますので、一括で委託料という書き方でさせていただいたようなところでございます。

○門脇委員長 遠藤委員。

○遠藤委員 その他っていうのは何なの、8,800万円。

○門脇委員長 中久喜観光課長。

○中久喜観光課長 光熱費であったり、租税公課等でございます。

○門脇委員長 遠藤委員。

○遠藤委員 コミュニティー広場とは大分親切度が違うな。

○門脇委員長 中久喜観光課長。

○中久喜観光課長 申し訳ございません。

○門脇委員長 遠藤委員。

○遠藤委員 これは報告だと言うけども、今までの指定管理者制度では、かなりこういう収支の細目は出した中で報告をつけとったんじゃないかと思うよ。それは、資料の分量がふえるとかふえないとかという問題じゃなしに、これだけの経費をこういう形で契約いたしますということが出てくるわけだから、そのトータルだけを見せといて、中身はどうかかわりませんというのは、ちょいとばかし不親切なんじゃないかな。という感じがしますわね。

○門脇委員長 コミュニティー広場の分も持っておられますかね。

もしありませんでしたら、コミュニティー広場の分は、例えばきょうの分の「その他」に当たるところが細かく書いてございますので、また後ほど、資料として「その他」の分のところを提出してやっていただけますか。

○門脇委員長 中久喜観光課長。

○中久喜観光課長 済みませんでした。提出させていただきます。

○門脇委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○門脇委員長 ないようですので、以上で都市経済委員会を閉会いたします。

**午後1時17分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

都市経済委員長 門脇 一 男